

松本市庄内地区公民館で 食を考える消費者懇談会

長野農政事務所地域第一課は12月15日、松本市庄内地区公民館講座「庄内ふるさと“ほっと塾”」で消費者懇談会を開きました。

一人一人が自らの「食」について考える習慣を身につけ、生涯を通じ、健全で安心な食生活を実現していただけるよう、農林水産省の取り組みや日本の食料事情などを説明し、意見交換会を行いました。



懇談会は、庄内地区食と健康を考える会と長野農政事務所地域第一課との共催で、31名のご参加がありました。

「日本の食料について考えよう！」をテーマにパワーポイントを使って説明しました。

今後は、1月に食品表示セミナーを、2月に食育学習懇談会を、今回同様に共同開催する予定です。



ご参加の皆さまからは、「もっと若い人に“食”について関心を持って勉強してもらいたい」、「食品残さを企業も有効活用して欲しい」、「食品関連企業は食育を行う責任がある」などのご意見をいただきました。

ありがとうございました。

長野農政事務所地域第一課